

電機労働者懇談会

Electric Labor and Industry Correspondence

ELIC

2016年10月10日

No 346

1部100円

発行者ELIC編集委員会谷口利男
142-0043 東京都品川区二葉2-20-8
Tel (03) 6421-5323 染野ビル2F
郵便振替00130-3-358078ELIC編集委員会

リストラ・処遇制度改悪と闘う



電機労働者懇談会（電機懇）第29回総会は初めての1日開催、9月17日（土）13時～18時30分東京都南部労政会館「会議室」で開催しました。

来賓挨拶は、電機・情報ユニオン米田徳治委員長、日本共産党辰巳孝太郎参議院議員から行って頂きました。（全労連と労働総研はメッセージ）

総会には、日立・東芝・三菱電機・パナソニック・NEC・富士通・沖電気・アンリツ・サンケン・ルネサス・岩通など13企業・33職場と2団体から59名が出席しました。

総会では20名が討論して深められました。争議面では、富士通マイクロソリューションの不当解雇事件で勝利報告、三菱電機派遣切り闘争とルネサスセミコン闘争での支援が訴えられました。

27万人もの人減らしリストラとの闘いでは、東芝粉飾決算、ルネサスやシャープ、パナソニックやNECなどでの取り組みが具体的に報告され、日立関連での「常時リストラ」に対する8・6茨城集会の実施など取り組みが報告されました。処遇制度の大改悪では、

制度改悪の制度をしっかりと調査し、会社側のねらいを解明しながら、職場要求を実現させることを重視した取り組みを強める事を意思統一しました。

16春闘アンケート葉書を配布し、多くの労働相談が寄せられている実態も報告され、17春闘での取り組みを強化しようと思っ統一しました。

ユニオンとの協同闘争をより一層強化して諸要求の実現をめざして奮闘する決意を固めました。

今月号の紙面

- ①電機懇第29回総会を開催
- ②主催者挨拶と来賓挨拶(1)
- ③メッセージ(1)、来賓挨拶(2)
- ④メッセージ(2)、議案書報告
- ⑤会計報告と監査
- ⑥全体討論「発言要旨」
- ⑦～⑫全体討論「発言要旨」
- ⑬討論のまとめ、役員紹介
- ⑭「働き方改革」の危険な役割
- ⑮電機・情報ユニオン、青年コーナー
- ⑯17年アンケート活動開始を
電機懇総会の感想、集積回路